

\*\*\*\*\*

東京都港湾局 物流通信 2021. 6. 22号 (第37号)

\*\*\*\*\*

\*このメールは東京都が開催いたしましたイベント等にご参加いただいた方、東京都港湾局職員とお名刺を交換してくださった方々及びメールマガジンの配信を希望された方々に BCC でご案内させていただいております。

\*今後このようなご案内が必要でない方は、お手数をおかけいたしますがこのメールにて「不要」とご入力の上、ご返信ください。

※各業界団体の皆様におかれましては、会員の皆様へ転送、ご案内頂けますよう、ご協力をお願い致します。

---

## 東京港コンテナターミナルにおける長期蔵置貨物の 解消について

この度、標記の件について、国土交通省港湾局、東京税関及び東京都港湾局の連名で以下の通り通知を发出させていただきましたので、東京港をご利用の皆様におかれましては、ご協力よろしくお願いたします。

なお、文書は大会時の取組をご紹介するホームページに掲載しています。後日、英訳版も掲載予定です。

<https://www.kouwan.metro.tokyo.lg.jp/business/tokyo2020torikumi/index.html>

国港経第25号

東 視第43号

3港経振第136号

令和3年6月18日

利 用 者 様

国土交通省港湾局長

高 田 昌 行

東京税関長

榎 本 直 樹

東京都港湾局長

古 谷 ひろみ

(公印省略)

## 東京港コンテナターミナルにおける長期蔵置貨物の解消について

東京港では、東京 2020 大会時において円滑な港湾物流を確保するため、新たなコンテナターミナルや幹線道路の使用開始のほか、コンテナターミナルのゲートオープン時間の延長、24 時間利用可能な貨物の一時保管場所の確保など、様々な交通混雑対策に取り組んでいるところです。

なかでも、東京港のコンテナターミナル内の長期蔵置貨物を解消し、ヤード内の蔵置貨物量の適正化と荷役効率の改善を図ることは、ゲート前交通混雑の解消及び港湾物流機能の確保のために極めて効果的で重要な取組と考えております。

そのため、令和元年 10 月 23 日付通知により、国土交通省港湾局及び東京都港湾局において、長期蔵置貨物の解消をお願いしたところです。

また、既に、世界的に国際海上コンテナ輸送力及び空コンテナの不足による需給逼迫等に対応するため実入の輸入コンテナの早期引取・空コンテナの早期返却などを国土交通省から、関係の皆様にご協力をお願いしているところです。（「新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う世界的な国際海上コンテナ輸送の需給逼迫への対応について（協力要請）」（令和 3 年 2 月 5 日付 大臣官房公共交通・物流政策審議官、海事局長、港湾局長））

コンテナターミナルのヤードは、税関手続きの簡易、迅速な処理を図るため、外国貨物を一時的に蔵置することができる指定保税地域でもありますので、その適正な運用を図ることが必要です。

つきましては、改めて下記の対応について、一層のご理解、ご協力をお願いします。

- 1 輸入許可後のコンテナ貨物については、速やかに搬出して頂くようお願いいたします。
- 2 全ての貨物について、無料保管期間(フリータイム)の延長を行わないようにご協力をお願いいたします。
- 3 デマレッジ(フリータイムを超えてコンテナヤードに留置された場合に課される超過保管料)についても、適切な運用へのご理解をお願いいたします。

本取組につきましては、全てのコンテナターミナルの利用者様に速やかにかつ確実に実施していただくことにより、初めて大きな効果に結びつくものと考えております。

なお、今後、必要に応じて、各コンテナターミナルでの対応状況について調査させて頂くことも検討しておりますので、申し添えます。

また、独占禁止法を遵守するため、貨物の蔵置期間をターミナルオペレーター間や船社間で話し合いをして共同で決めるようなことがないよう、ご注意頂きますようお願いいたします。

東京 2020 大会の成功と首都圏の物流機能の維持との両立を図るため、国及び東京港の関係者が一丸となって混雑対策に取り組んでまいりますので、何卒ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

---

## 本日の日本経済新聞に「深夜ゲートオープン」に関する全面広告を掲載しました

(6月22日(火) 日本経済新聞 朝刊 14面)

深夜ゲートオープンなどの「東京 2020 大会時における東京港の取組」について、本日(6月22日)、日本経済新聞に全面広告を掲載しました。皆様、ぜひご覧ください。

(東京本社版のため、地域によってはご覧になれない場合があります。)

---

## オンライン説明会開催のご案内(再掲)

### ～2020TDM推進プロジェクト～

2020TDM推進プロジェクトでは、コロナ禍での交通の変化や、東京 2020 大会時の交通規制(交通対策)などを中心とした大会輸送に関わる検討状況についての企業向け説明会を実施しています。皆様のご参加をお待ちしています。

#### ◆オンライン説明会 <6月24日開催>

東京2020大会に関わる輸送や東京港の取組について説明します

【日時】2021年6月24日(木) 15:30～16:30

【定員】300名(先着順)

【方式】Zoomウェビナーによるオンラインセミナー

【内容】

説明:「東京2020大会輸送について」(30分程度)

東京都オリンピック・パラリンピック準備局大会施設部

説明：「東京港における東京2020大会への取組について」（15分程度）  
東京都港湾局港湾経営部

質疑応答：事前受付（15分程度）

【申込受付】 <https://secure.try-sky.com/2020tdm/210624/>

※説明会資料はこちら↓

<https://2020tdm.tokyo/siryou/index.html>

\*\*\*\*\*

◆東京港では、東京2020大会時の円滑な港湾物流機能の確保に向け、様々な取組を進めています。

※「東京2020大会に向けた東京港の取組」ページはこちら↓

<https://www.kouwan.metro.tokyo.lg.jp/business/tokyo2020torikumi/index.html>

※メールマガジン「物流通信」のバックナンバーはこちら↓

<https://www.kouwan.metro.tokyo.lg.jp/business/tokyo2020torikumi/maill magazine.html>

◆東京都・国・大会組織委員会による「2020TDM推進プロジェクト」につきましては、次のURLからご覧ください。

この機会に是非ご登録もお願いいたします。

<https://2020tdm.tokyo/>

\*\*\*\*\*

メールによるお問い合わせは

東京都港湾局港湾経営部振興課 [s0000517@section.metro.tokyo.jp](mailto:s0000517@section.metro.tokyo.jp)

\*\*\*\*\*